

第6回 DCT/DXセミナー

参加無料

どなたでも
参加可能です

2025年 2月19日(水) オンライン開催 17:00~18:30

日常臨床での医師や患者等の意思決定を支援するため、一般化可能性を高めた試験デザインを採用するPragmatic Clinical Trial (PCT) が増えています。従来の臨床試験では、Efficacyを評価するため厳密な選択・除外基準が設けられ、結果の外的妥当性が課題とされてきました。一方、PCTでは多様な医療機関の多数の協力が必要であり、試験の複雑さを極力排除するアプローチが求められます。

DCTも同様に、多くのステークホルダーとの分散的・非中央集権的な対応が必要で、PCTと共通点があります。今回のセミナーでは、日本国内におけるPCT/DCTの先端的な取り組みを谷口先生から、世界的な臨床試験はどう変わるのかについて中村先生から、お話いただきます。

スピーカー



国立がん研究センター
中央病院
中村 健一



愛知県がんセンター
谷口 浩也

モデレーター



大阪大学医学部附属病院
山本 晋也



大阪大学医学部附属病院
浅野 健人

スケジュール

- ・ 17:00~17:50 PCT/DCTによる非中央集権的な臨床試験の実現
愛知県がんセンター 谷口 浩也
- ・ 17:50~18:00 今、臨床試験の世界で起きつつあることとは？
国立がん研究センター中央病院 中村 健一
- ・ 18:00~18:30 Q&A 30分

主催・問い合わせ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2
大阪大学医学部附属病院
未来医療開発部DCT/DX推進グループ
TEL:06-6210-8290
E-mail: dctwg@dmi.med.osaka-u.ac.jp

申込締め切り

2025年2月13日(木)

申込URL

<http://osku.jp/d0200>

